

令和5年度 第2回 学校関係者評価委員会 記録

1 日 時 令和5年12月7日(木) 午後1時50分～午後3時25分

2 場 所 会議室

3 出席者 桐原委員 石原委員 猩々委員 熊ヶ迫委員
校長 教頭 事務長 教務主任 生徒指導主任 進路指導主任
保健主任 農場長 生活情報科主任

4 会 順 (進行:教頭)

(1) 校長あいさつ

(2) 協議

ア 学校関係者評価委員会

- ・教務部・生徒指導部・進路指導部・保健部・各学科から資料等による説明。
- ・学校評価結果について教頭から説明。

イ 信頼される学校づくりのための委員会

- ・不祥事防止対策についてこれまでの取組を教頭から説明。
- ・外部評価委員からの意見は特になし。

ウ いじめ防止対策委員会

- ・アンケート(いじめ実態調査, 学校たのしいーと)や教育相談等いじめの未然防止や早期発見の取組について生徒指導主任から説明。
- ・外部評価委員からの意見は特になし。

(3) 質疑応答・意見交換

ア 質問

- ・農業と林業を分離されたらどうか。
- ・体育祭は大口高校と合同開催してはどうか。
- ・大口高校との連携はわかったが, 私立高校(大口明光学園)との連携はできるか。
- ・進路指導について, 求人票などは保護者も見ることにはできるのか。
- ・就職後の定着度はどうなのか。
- ・かごしまおいしいもの選手権の入賞メニュー「和風タコスせん!」とは何か。
- ・更生之素をプルトップ缶にできないか。

イ 意見等

- ・学校行事等市内三校が合同で開催するなどの連携も検討できないか。連携することで生徒の個性を大切にしたい指導ができるのではないか。
- ・こども食堂の活動をしている。高校生にも紹介していただき, お手伝いをしてもらいたい。
- ・生徒数が少なくなっているため, 行事など二校で合同開催してほしい。
- ・県土地改良事業団連合会への就職内定が決まったと報告があった。伊佐地区の土地改良事業団も求人募集をしている。資格不要なので, 生徒へも紹介してほしい。
- ・農林鶏卵を続けてもらいたい。
- ・体育祭は半日開催でよかった。生徒も集中して取り組んでいた。
- ・特別な支援を必要とする生徒への対応については, 学校はしっかり取り組んでいただいております。今後も続けてほしい。